新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金

**記入例**

（小規模事業者分）交付申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請日 | 令和　　　年　　　月　　日 |

　山口県知事　あて

　標記の補助事業について補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

**１　申請者に関する事項**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者名 | フリガナ　　　　　カブシキカイシャショウコウショウジ | | | | | | | | | | | | | | | 押印 | | | | |
| 事業者名（屋号）  　　　　　　　　　株式会社商工商事 | | | | | | | | | | | | | | |
| 代表者肩書  代表取締役社長 | | フリガナ | | ショウロウ | | | | フリガナ | | | ジロウ | | | |
| 氏 | | 商労 | | | | 名 | | | 次郎 | | | |
| 申請者の  種　　別 | ■法人  □団体等  □個人事業主 | 法人番号 | | １ | | ２ | ３ | ４ | | ５ | ６ | | ７ | ８ | ９ | | １ | ２ | ３ | ４ |
| 生年月日  （個人事業主の場合） | | 年　　　月　　　日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 申請者の  所在地 | 〒７５３　－　８５０１  　山口県山口市滝町１－１ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小規模事業者の  種別 | ■ 製造業・建設業等（20人以下の事業者）  □ 商業・サービス業（5人以下の事業者） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消費税の適用 | ■ 課税事業者　　□ 免税事業者　　□ 簡易課税事業者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

**２　申請書に関する連絡先**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当者 | フリガナ | ショウコウ　タロウ | 所属部署 | 商工労働部　商政課 |
| 担当者 | 商工　太郎 |
| 連絡先 | TEL（ 083 － 933 － 3110　） 携帯（ 090 －○○○○ －○○○○ ） FAX（ 083 － 933 － 3110 ） | | | |

実施期間は補助対象期間内（交付決定日～8月31日）であること。

**３　申請要件の確認**

**（１）事業計画**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施期間 | 年　　　月　　　日　　から　　　　年　　　月　　　日　まで |
| 事業計画 | 【①新型コロナウイルスの影響を受ける前の業務内容】  *※これまでの業務内容を記載* |
| 【②新型コロナウイルスの影響による課題】  *※新型コロナウイルスの影響により発生した業務上の課題を記載* |
| 【③業務の効率化や新事業展開の内容】  *※業務の効率化や新事業展開の内容を具体的に記載* |

※「事業計画」欄は、「業務の効率化」や「新事業展開」など、新型コロナウイルスの影響による新たな取組について具体的に記入し、枠内に収まらない場合は、別紙で作成すること。

（取組内容の例）

・店舗での販売商品のネット販売の開始　・飲食店等でのテイクアウト販売の開始

　・ホテルが新たに部屋をテレワーク用に貸し出し　・テレビ会議システムの導入

①最近1か月の売上高 13万円 ＜ 前年同月比 30万　⇒ OK

②その後2か月を含む3カ月の売上高 33万 ＜ 前年同期比 80万 ⇒ OK

**（２）売上高の要件**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 売上高 | 「最近１カ月の売上高」及び「その後２カ月の売上見込み」 | | | 前年同期比の売上高 |
| ＜最近１カ月＞ | 令和２年４月 | 130,000円 | 300,000円 |
| ＜その後２カ月＞ | 令和２年５月 | 100,000円 | 300,000円 |
| 令和２年６月 | 100,000円 | 200,000円 |

※最近１カ月の売上高が前年同月比で減少し、かつ、その後２カ月を含む３カ月間の売上高が前年同期比で減少することが見込まれること。

**４　申請額に関する事項**

補助上限額 30万 ＜ 補助対象経費（B） 31万 ⇒ 補助申請額 30万（A）

**（１）補助申請額**

|  |  |
| --- | --- |
| 補助申請額 | ３００，０００円　・・・　Ａ |

**（２）補助対象経費の内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費内訳 | 支 出 の 内 容 | 補助対象経費 |
| 使い捨て容器（200円×600個） | 120,000円 |
| 宣伝広告費（チラシ・ホームページの作成） | 50,000円 |
| 商品開発経費（専門家への謝金） | 10,000円 |
| 商品開発経費（機器のリース料） | 50,000円 |
| 補助員（アルバイト）の人件費 | 80,000円 |
| ①「業務の効率化」や「新事業展開」など新たな取組を行う上で必要な経費であること。  ②使用目的が本事業の遂行に必要なものと明確に特定できる経費であること。  ③原則、交付決定日以降に発生し、対象期間中に支払が完了する経費であること。  ④証拠資料等によって、支払金額が確認できる経費であること。 | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
| 補助対象経費（合計）・・・Ｂ | 310,000円 |

※補助申請額（Ａ）は、補助対象経費（Ｂ）及び補助上限額３０万円のうち、いずれか少ない方の　　　金額を記入すること。

※補助対象経費は「業務の効率化」や「新事業展開」に要する経費のみとし、「支出の内容」欄には当該経費の内容を具体的に記入すること。

**５　その他**

|  |  |
| --- | --- |
| 必ず内容を確認し署名又は記名・押印をお願いします。 | 印 |
| 以下の内容を了承します。  　①私は、申請内容に偽りがある場合、補助金を返還します。  　②私は、新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金（中小企業分）による補助金を申請していません。  　③私は、反社会勢力に該当せず、今後においても、反社会的勢力との関係を持つ意思はありません。  ④私は、風俗営業等の規制及び業務の適正化法に関する法律に定める風俗営業者でありません。  　⑤私は、本申請により入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることを了承します。  　⑥私は、県税の滞納していません。 | |